

森林環境譲与税に関する令和2年度の決算状況

| 市町村名 | 事業区分 | 事業名 | 事業総額 (千円) | | | 事業内容 | 実績 | 税導入の効果 | |
|------|--------------|-------------|-------------|------------------------|----------------|------|---|---|--|
| | | | (A)+(B)+(C) | (A)うち令和2年度の森林環境譲与税(千円) | (B)うち基金取崩額(千円) | | | | (C)うち他の財源(千円) |
| 吉賀町 | 意向調査 | 森林環境贈与税活用事業 | 462 | 0 | 462 | 0 | 令和2年度にモデル団地を設定し、その団地内で意向調査を行い、境界調査まで実施する。令和3年度に事業体選定を実施し、令和4年度から間伐又は皆伐を実施する予定 | 境界測量 (2ha) | 【ワンフリーズ】 税活用により、 ・森林経営管理制度を進めるためのモデル団地設定を1箇所設定し、意向調査から境界調査2haを実施することが出来た。また、林業従事者不足の状況を打破するため、森林従事者育成事業の計画を進め、R3年度から3名の参加者を確保することができた。 |
| 吉賀町 | 林業就業者の育成 | 森林環境贈与税活用事業 | 536 | 0 | 536 | 0 | 「壊れない作業道」を活用した木材生産を行う森林作業員の育成を行う。 | 研修指導者との打ち合わせ協議 | 【詳細】 我が町は、令和元年度に森林経営管理制度のモデル団地を設定する予定であったが、設定することが出来ずにいたが、関係各位の協力のもと、モデル団地を設定し、意向調査と境界測量まで実施することが出来た。 また、林業従事者育成事業をR3年度から実施するための指導者協議等を入念に行うことができたことで、R3年度からの事業で3名の研修生を確保することができた。 |
| 吉賀町 | 新たな組織の設立 | 森林環境贈与税活用事業 | 1,411 | 0 | 1,411 | 0 | 島根県と市町村が運営する森林経営推進センターへの業務委託 | ・森林経営管理推進体制の整備 ・地域協議会への技術サポート ・市からの再委託に係る業務支援 | 残額は令和3年度の森林整備・人材育成事業に使用するため、基金に積み立てた |
| 吉賀町 | 基金積立 (森林整備等) | 森林環境贈与税活用事業 | 12,914 | 12,914 | 0 | 0 | 後年度の森林整備活動資金とするため基金として積立 現在、地域協議会内において、新植面積を増加させ資源を確保することが必要であると考え、植栽及び保育作業への補助金創設を検討中である。事業化については、令和3年度の事業化を目途に進めている。 | | |
| 吉賀町 | 基金積立 (人材育成等) | 森林環境贈与税活用事業 | 12,500 | 12,500 | 0 | 0 | 後年度の人材育成事業の活動資金とするため基金として積み立て | | |
| 吉賀町 | 林道・林専道の整備等 | 森林環境贈与税活用事業 | 418 | 0 | 418 | 0 | 令和3年度より事業開始予定の県営林業専用道の開設予定箇所周辺の所有者調査の為の境界調査 | 境界明確化 (25ha) | |